



創立110周年を祝うセレモニーで約200個の風船が空に舞った

## 創立110周年を学生と教職員で祝う

2023年、上智大学は創立110周年を迎え、この節目を記念するさまざまな催しが行われた。10月6日は「バルーンリリースセレモニー」が実施され、1号館広場前に集まった学生たちの手から色とりどりの風船約200個が空に舞った。11月1日の創立記念日には、記念行事の先哲祭ミサ、永年勤続者表彰、創立記念プログラムが執り行われ、本学のルーツ、アイデンティティ、ミッションを再確認した。学長・理事長からのメッセージを紹介する。(関連記事8面)

上智大学が創立110周年を迎えたことを、この大学に学び、築いた皆様が、大学の教育、研究、社会貢献に尽くして下さった皆様、多種多様な形で支援して下さったすべての皆様、そして静かにその発展を見守って下さったすべての方々と共に喜びを分かち合いたいと思います。

あらためまして、本学へ常に温かい眼差しを向けて下さり激励をいただいております。ここに、大学を代表して深く感謝申し上げます。

### 人間の尊厳が尊重される 社会を導く交流の場であり続ける

上智大学長 曄道 佳明

価値がさらに高まり、その意味もさらに深化を続けていると認識しています。社会変革が続き、社会構造も複雑化する現況にあって、他者に、特に弱者に寄り添う私たちの精神の

上智大学が標榜し、常に社会に発信し続けてきた教育精神「For Others, With Others」は、現代社会において、現代社会でこの教育精神を



年(2030年度)をスタートさせ、上智大学を、そして社会の未来を切り拓く体制を整えました。引き続き邁進してまいります。

### 上智のルーツに思いをはせ、 希望を持ち続けよう

上智学院理事長 サリ・アガステイン

上智学院のすべての関係者、恩人、支援者の皆さんに創立110周年のお喜びを申し上げます。上智を形づくった先駆者たち、先輩たちへの感謝とともに、これまでの年月の歴史とミッションに誇りを持ちましょう。私たちのルーツに思いをはせることは、今後の挑戦に対して希望を持つて取り組む方になります。

上智学院理事長 サリ・アガステイン  
「皆さんのルーツを持つて、何を文化、歴史、家を知ってください」と



とした皆様の暖かいご支援と励ましにお礼を申し上げます。また今日の上智を作り上げてきた教職員の皆さんの絶え間ない努力にも心より感謝いたします。